

平成 30 年 5 月 10 日

各 位

会 社 名 日本ハム株式会社
代表者名 代表取締役社長 畑 佳 秀
(コード番号 2282 東証第一部)
問合せ先 執行役員 コミュニケーション戦略本部
コーポレート・コミュニケーション部長
片岡 雅史
(TEL 06-7525-3031)

当社株式の大規模買付行為への対応方針（買収防衛策）の非継続（廃止）について

当社は、本日開催の当社取締役会において、「当社株式の大規模買付行為への対応方針（買収防衛策）」（以下、「本買収防衛策」といいます。）を継続せず、廃止することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

当社は、本買収防衛策について、平成 18 年 6 月 28 日開催の第 61 回定時株主総会において株主の皆様にご承認いただき導入いたしました。その後、直近では平成 27 年 6 月 25 日開催の第 70 回定時株主総会の決議により更新（以下、更新後の本買収防衛策を「本プラン」といいます。）いたしました。

当社は、本買収防衛策の導入以降も、新中期経営計画の策定やその着実な実行による企業価値の向上、自己株式の取得・増配などの株主還元の充実、コーポレート・ガバナンスの強化に積極的に取り組んでまいりました。さらに、本買収防衛策導入以降の当社を取り巻く経営環境の変化や買収防衛策を取り巻く近時の動向、株主の皆様のご意見、さらに当社と独立した関係にある社外委員で構成される企業価値向上委員会の意見を踏まえ、本プランの継続の是非も含め、その在り方について慎重に検討してまいりました。その結果、当社は、当社の企業価値及び株主共同の利益の確保にあたって本買収防衛策の必要性が相対的に低下したものと判断し、本日開催の当社取締役会において、本プランの有効期間が満了する本年 6 月開催の定時株主総会終結の時をもって、本プランを継続せず、廃止することを決議いたしました。

本プランの廃止後も引き続き、当社の企業価値及び株主共同の利益の確保・向上に取り組むとともに、当社株式の大規模買付行為を行おうとする者に対し、株主の皆様が当該行為の是非を適切に判断するための必要かつ十分な情報の提供を求め、あわせて取締役会の意見等を開示し、株主の皆様への検討のための情報と時間の確保に努めるほか、金融商品取引法、会社法その他関連法令に基づき、適切な措置を講じてまいります。

当社は、変化の激しい環境下においても持続的に発展していくために、当社グループの未来を想像・想定し、長期的な視点から「ありたい姿」を思い描き、ニッポンハムグループ中期経営計画 2020（2018 年 4 月～2021 年 3 月 テーマ「未来につなげる仕組み作り」）を策定し、本日公表いたしました。経営戦略として、5 つの経営方針（1. 既存事業の効率化による収益力の強化 2. 消費者との対話を通じた価値の創造 3. 食の未来の構想/実現のための技術力強化・育成 4. 海外市場展開のギア・チェンジ 5. 持続可能性（サステナビリティ）の追求）を掲げ、中長期的な視点をもってグループ一丸となり企業価値向上に努めてまいります。今後とも、当社グループを引き続きご支援いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

以 上